

今月の相談

思い通りに生きるってどうすればよいの？

私は、自分の意見よりも、相手を優先に考え、行動することが大切であると教えられて生きてきました。結婚した時も、母親から「嫁ぎ先の顔色を見て行動しなさい。」と言われその言葉どおりに過ごしてきました。夫の親戚の目を気にして、人との関わりが怖いと思っていましたが、コロナ禍で人と会う機会がなくなり、「他人の目を気にせずに生きることはこんなにも楽だったのか。」と気がきました。しかし、いざ自分自身へ目を向けてみたり、自分の思い通りに生きようとしても、自分が一体何をしたらいいのか分からなくてモヤモヤしてしまいます。

相談員より

今までは他の人に合わせ、世間体を気にして、常に自分のことを後回しに考え生活することが当たり前だったのです。結婚した時に母親から言われた「嫁ぎ先の顔色を見て行動しなさい」という言葉によって、妻として夫を優先させた考えにとらわれていたのは辛かったですね。コロナ禍で生活スタイルが変わった今、人との関わりが減ったことで、急に「自分で決めてもいい」という状況になったの



ならば戸惑うのは当然です。考え方を今すぐに変えることは難しいかもしれませんが、心穏やかに生活できるよう、自分の思いを大切にしていけるといいと思います。

## 豊田市ファミリーシップ宣言制度を導入しました

令和3年7月16日に豊田市ファミリーシップ宣言制度を導入しました。導入を記念して、LGBTのシンボルカラーであるレインボーカラーで豊田スタジアムをライトアップしました。



### キラッ☆とよたからのお知らせ

#### さんかくフェスタ2021

さんかくフェスタ2021を開催します！さんかく講演会・各種セミナー・活動団体の展示・ワークショップなどに参加でき、家族で楽しみながら男女共同参画や多様性を学ぶことができます。11月号広報とよたやHPなどで情報発信予定です。

場 所 豊田産業文化センター  
日 時 2021.11.28(日) 10:00 ~ 15:00  
申込開始 2021.11.5 (金) 10:00~

#### 生理用品の無償配布

新型コロナウイルス感染症の影響で、経済的な理由から生理用品を購入することができない女子学生に対し、生理用ナプキンを配布し、生活困窮に関する相談窓口を紹介しています。対象者など、詳細情報はQRコード・URLからご確認ください。

期 間 2021.5.1~11.28  
URL <https://clover-toyota.jp/topi-cate1001/3570.html>



#### 女性のための電話相談室

#### クローバーコール

(0565)33-9680

火・木～土曜日 AM10:00～PM4:00  
水曜日 AM10:00～PM1:00  
PM4:00～PM7:00

(月・日曜、祝日、年末年始休み)

相談無料

秘密厳守

#### 男性のための電話相談室

#### メンズコール☆とよた

(0565)37-0034

毎月第2・第4金曜日  
PM6:00～8:00

(年末年始、祝日休み)

相談無料

秘密厳守

#### 編集・発行



〒471-0034

豊田市小坂本町1-25

(豊田産業文化センター2階)

TEL : (0565)31-7780

FAX : (0565)31-3270

E-mail : [clover@city.toyota.aichi.jp](mailto:clover@city.toyota.aichi.jp)

H P : <https://clover-toyota.jp/>

#### 開館時間

AM 9 : 00 ~ PM 9 : 00 日曜日はPM 5 : 00まで

月曜日休館 (祝日はPM 5 : 00まで開館)



[アクセス] 名鉄豊田市駅から徒歩8分  
愛知環状鉄道新豊田駅から徒歩3分



豊田市  
ファミリーシップ宣言

LGBT  
シンポジウム

- とよたのキラビト 櫻井先生のLGBT教育
- ある日の相談室 思い通りに生きるってどうすればよいの？
- キラッ☆とよたからのお知らせ

### Cloverとは?

クローバーの葉を一人ひとりの生き方を尊重した道しるべとして表現することで広く親しんでいただけるよう情報誌の通称を「クローバー」と名付けています



# 特集 豊田市ファミリーシップ宣言

多様な個性を受け入れ、誰もが活躍できる社会づくりの一環として、性的少数者（※LGBT等）を対象とする「豊田市ファミリーシップ宣言」制度を7月16日に開始しました。

ファミリーシップ宣言は、一方又は双方が性的少数者である二人が、婚姻と同様なパートナーであり、家族（ファミリー）として暮らしていくことを宣言し、市が「宣言証明書」を発行する制度です。

※ LGBTとは性的少数者（セクシュアル・マイノリティ）を表す総称の1つで、レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーの頭文字を組み合わせて表現しています。LGBT以外にも クエスチョニング、アセクシュアルなど様々な性のあり方があるため、「LGBTQ」・「LGBT+」・「LGBTs」など多くの表現があります。



## ■宣言書を発行すると何が出来る？

【現在】  
携帯電話の家族割適用  
生命保険の受取人への選択など

制度の適用があるかは、各企業の要件を確認する必要があります

豊田市役所では、法律婚や事実婚と同様に休暇取得できるよう、規則改正を行いました。現在は、この証明書により利用できる制度は限定的ですが、今後は、利用できる制度が増えるよう働きかけを進めるとともに、引き続き、多様な性への理解を促進する啓発をおこないます。

## ■実際に証明書を交付した当事者の方からのご意見

豊田市での導入を心待ちにしていた。制度ができて、豊田市に住んでいて良かったと思えた。法律婚はできないため、二人の「証明」を持ちたかった。お互いの病気などの心配があり、法律婚より生きていくうえでの心配ごとや、できないことが多い。賃貸住宅への入居の際にハードルがあるため、制度が浸透していくと、暮らしやすくなる。



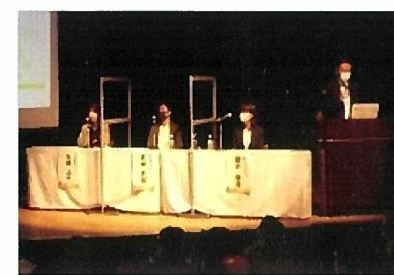
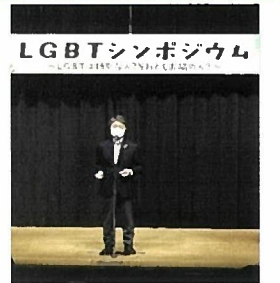
LGBT当事者が身近にいることを知り、みんなで尊重し合える社会にしていきたい。アライ(性的少数者を理解し支援する考えを持つ人、またそうした立場を明確にしている人)を増やせるよう、キラッ☆とよたでは今後も理解促進のため啓発活動などを行っています。

# LGBTシンポジウムを開催しました！

7月11日に、『LGBTシンポジウム ～LGBTは特別な人？それともお隣の人？～』を豊田産業文化センター小ホールにて開催しました。約130人にご参加いただき、LGBT当事者をはじめ、誰もが自分らしく暮らすために、行政の取組や支援についてパネリストの皆さんと一緒に考えました。

LGBT当事者、支援団体、教育関係者をパネリストとして招き、LGBTについての基本的な知識を分かりやすく教えていただきました。また、それぞれの立場での体験・困りごと・ご意見などの発表がありました。

パネルディスカッションでは、「ファミリーシップ宣言制度」についても触れ、子育てをしている当事者の現状や、“子どもや親も含め、さまざまな家族のあり方に対応できる”制度を自治体が考えていくことの大切さを話していただきました。



今回のLGBTシンポジウムでは、お互いを理解し、多様な個性を尊重し合うことの大切さを改めて感じました。そして誰もが生きやすい社会の実現に向けて新たな一歩になったのではと思います。

2020年に電通ダイバーシティ・ラボが実施した調査では8.9%のLGBT当事者がいるという結果となり、計算上では11人に1人の割合でいることになります。

自分の周りにはLGBT当事者がいないと思うかもしれませんが、実はすぐ隣にいるのに見えていなかっただけなのかもしれませんね。

とよたの  
キラビト

豊田市立朝日丘中学校 教員 櫻井亜貴さん

櫻井先生のLGBT教育

## ■LGBT教育の取組をはじめたきっかけ

LGBT当事者との出会いがあり、何かしなくてはいけないと思ったことがきっかけです。子どもの頃アメリカに住んでいて、男性同士が手をつないで歩いているのは見慣れた日常でした。また当時、自分もアジア人という「マイノリティ」として扱われた経験も、LGBTに対する取組の動機の一つだと思います。

幼かった頃に、アメリカで感じた意識は、意識と言えるほどのものではなかったです。そのため「無意識の意識」として自然と身についたものだと感じています。このような感覚は重要だと思いい、LGBT教育を推進しています。



## ■どんな教育を行っているのか

LGBTを取り扱うCMを活用しました。映像でのインパクトは大きいし、非常にわかりやすい。例えば

生まれた姿は女性だが格好や性格は男性である人について、それは悪いことなの？と生徒に考えさせる時は、「先生は女性だけど、普段スカートは減多に履かないよね。それっておかしなこと？」と質問します。生徒からは、「確かに全くおかしくないね」と反応が返ってきます。

## ■教育において大切にしていること

今後出会うLGBT当事者は、特別な人ではないよ、みんなと同じ人だから、ということや、LGBTだけマイノリティとして特別扱いにするのではなく、外国籍の人も、病気がある人なども、同じだよということを大切にしています。

## ■伝えたいこと

安心して生活できる場所となるよう「学校」を運営しています。LGBTの子どもたちへ、学校は安心できる場所、自分らしさを表現してよい場所だという気持ちを持って過ごしてほしいです。

